

平成 27 年 5 月 28 日

「第 168 回あしぎん景況調査」について

足利銀行（頭取 松下 正直）のシンクタンクである「あしぎん総合研究所」（社長 伊沢 正吉）は、第 168 回あしぎん景況調査を実施しましたので、その結果を別紙のとおり発表いたします。今回のポイントは下記のとおりです。

記

「増税の影響が一巡し、緩やかに回復に向かう」

1. 今回のポイント

① 前期の景況感は、上方修正。

前期（H27 年 1～3 月実績）の業況判断 D I 値をみると、前回調査（2 月調査）と比べ製造業が 9 ポイント（前回▲9→今回 0）、非製造業が 8 ポイント（前回▲16→今回▲8）の上方修正となり、景況感が改善している様子が確認できた。

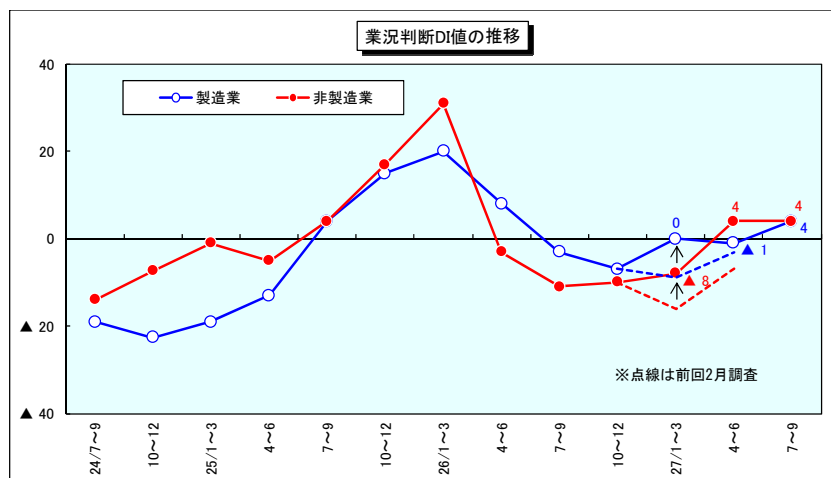
② 非製造業は今期、製造業では来期、プラス水準に回復。

今期（H27 年 4～6 月見込み）については、製造業が▲1 と前期を 1 ポイント下回り、非製造業は 4 と前期を 12 ポイント上回る。

来期（H27 年 7～9 月見通し）は、製造業が 4（今期比+5 ポイント）、非製造業が 4（今期と同水準）と、ともにプラス水準に向かう。企業の景況感は業種によってバラツキがみられるものの、全体としては緩やかに回復していく見通しである。

③ 生産・売上 D I 値は 1～3 月を底に緩やかに回復。

製造業の生産 D I 値（前期 0→今期 5）、非製造業の売上 D I 値（前期▲2→今期 12）は、ともに 5 期ぶりに上昇に転じた。消費税増税の影響が一巡し、1～3 月期を底に上昇していくことが期待される。業種別に見ると、製造業では「繊維品」、非製造業では「小売」でそれぞれ前期比 40 ポイントと、大幅に上昇した。



本件に関するお問い合わせ先：(株) あしぎん総合研究所 産業調査部 馬籠（まごめ） TEL028-908-6115

第 168 回 あしぎん景況調査

(平成 27 年 5 月実施)

株式会社 あしぎん総合研究所

第168回 あしぎん景況調査

「増税の影響が一巡し、緩やかに回復に向かう」

1. 今回のポイント

① 前期の景況感は、上方修正。

前期（H27年1～3月実績）の業況判断D I値をみると、前回調査（2月調査）と比べ製造業が9ポイント（前回▲9→今回0）、非製造業が8ポイント（前回▲16→今回▲8）の上方修正となり、景況感が改善している様子が確認できた。

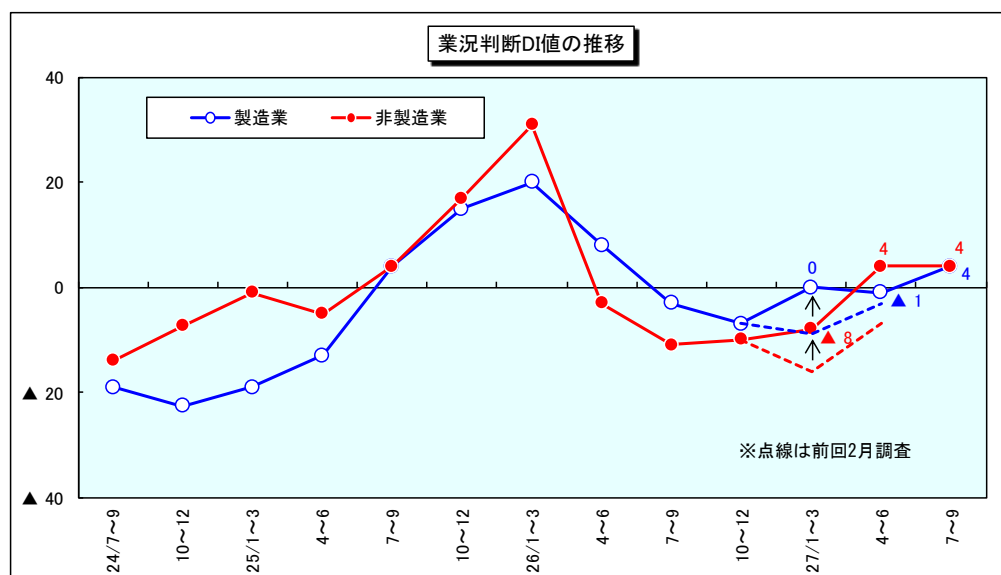
② 非製造業は今期、製造業では来期、プラス水準に回復。

今期（H27年4～6月見込み）については、製造業が▲1と前期を1ポイント下回り、非製造業は4と前期を12ポイント上回る。

来期（H27年7～9月見通し）は、製造業が4（今期比+5ポイント）、非製造業が4（今期と同水準）と、ともにプラス水準に向かう。企業の景況感は業種によってバラツキがみられるものの、全体としては緩やかに回復していく見通しである。

③ 生産・売上D I値は1～3月を底に緩やかに回復。

製造業の生産D I値（前期0→今期5）、非製造業の売上D I値（前期▲2→今期12）は、ともに5期ぶりに上昇に転じた。消費税増税の影響が一巡し、1～3月期を底に上昇していくことが期待される。業種別に見ると、製造業では「繊維品」、非製造業では「小売」でそれぞれ前期比40ポイントと、大幅に上昇した。



2. 業界天気図

業種別の業況判断D I 値を見ると今期（平成 27 年 4～6 月期）は、製造業では 14 業種中 10 業種で悪化の見込みとなっているのに対して、非製造業では「運輸」以外の 4 業種で改善となっている。特に、「小売」で改善幅が大きくなっている。水準としては、「木材・木製品」や「紙・パルプ」で低い水準が続く。

業種	実績 27/1～3	見込み 27/4～6	見通し 27/7～9	実績 27/1～3	変化方向	見込み 27/4～6	変化方向	見通し 27/7～9
製造業	0	▲ 1	4		→		→	
飲・食料品	19	30	23		↗		↘	
繊維品	▲ 40	▲ 15	▲ 5		↗		↗	
木材・木製品	▲ 56	▲ 67	▲ 56		→		→	
紙・パルプ	▲ 27	▲ 33	▲ 13		→		↗	
化学品	0	▲ 8	▲ 8		→		→	
プラスチック	3	0	13		→		↗	
窯業・土石	4	▲ 4	▲ 13		→		↘	
鉄鋼・非鉄	15	7	15		↘		↗	
金属製品	▲ 4	2	11		→		↗	
一般機械	15	▲ 7	13		↘		↗	
電気機械	2	▲ 6	▲ 4		→		→	
輸送用機械	▲ 3	▲ 5	▲ 5		→		→	
精密機械	29	17	13		↘		→	
その他	▲ 21	▲ 5	5		↘		→	

業種	実績 27/1～3	見込み 27/4～6	見通し 27/7～9	実績 27/1～3	変化方向	見込み 27/4～6	変化方向	見通し 27/7～9
非製造業	▲ 8	4	4		→		→	
建設	▲ 6	▲ 5	▲ 3		→		→	
卸売	▲ 15	▲ 1	▲ 1		↗		→	
小売	▲ 20	11	6		↗		↘	
運輸	8	6	1		→		→	
サービス	▲ 4	9	11		→		↗	

* 天気図の説明

（数字は業況判断DI値）

快晴	晴れ	薄日	曇り	小雨	雨	大雨
41以上	26～40	11～25	10～▲10	▲11～▲25	▲26～▲40	▲41以下

3. 調査要綱

- ・ この調査は足利銀行の営業地域（栃木県、群馬県、茨城県、埼玉県の4県）の景況を把握するため、定期的にアンケートを実施しているものである。
- ・ 調査実施時期は平成27年4月中旬～5月上旬、調査対象期間は平成27年1～3月期実績、平成27年4～6月期実績見込み、平成27年7～9月期見通しである。
- ・ 調査対象企業数1,800社に対し、有効回答企業数1,041社、有効回答率は57.8%であった。回答企業の業種別、所在地・規模別構成は以下のとおりである。

(1) 業種別構成 (単位：社、%)

	企 業 数	うち 中小企業
合 計	1,041 (100.0)	784 (100.0)
製 造 業	428 (41.1)	368 (46.9)
飲・食料品	43 (4.1)	31 (4.0)
織 維 品	21 (2.0)	21 (2.7)
木材・木製品	9 (0.9)	9 (1.1)
紙・パルプ	15 (1.4)	12 (1.5)
化 学 品	13 (1.2)	12 (1.5)
プラスチック	34 (3.3)	31 (4.0)
窯業・土石	25 (2.4)	22 (2.8)
鉄鋼・非鉄	27 (2.6)	22 (2.8)
金 属 製 品	45 (4.3)	41 (5.2)
一 般 機 械	46 (4.4)	39 (5.0)
電 気 機 械	47 (4.5)	40 (5.1)
輸送用機械	40 (3.8)	33 (4.2)
精 密 機 械	24 (2.3)	17 (2.2)
そ の 他	39 (3.7)	38 (4.8)
非 製 造 業	613 (58.9)	416 (53.1)
建 設	130 (12.5)	123 (15.7)
卸 売	118 (11.3)	91 (11.6)
小 売	103 (9.9)	20 (2.6)
運 輸	91 (8.7)	75 (9.6)
サ ー ビ ス	171 (16.4)	107 (13.6)

()内は構成比

(2) 所在地・規模別構成 (単位：社、%)

	合 計	うち 中小企業	栃木県内 うち 中小企業	栃木県外 うち 中小企業
合 計	1,041 (100.0)	784 (75.3)	579 (55.6)	462 (44.4)
製 造 業	428 (100.0)	368 (86.0)	235 (54.9)	193 (45.1)
非製造業	613 (100.0)	416 (67.9)	344 (56.1)	269 (43.9)

()内は構成比

- (注1) 企業規模は従業員数による。
製造、建設、運輸の3業種は300人以上、
卸売、サービスの2業種は100人以上、
小売は50人以上を大企業とし、それ未満
を中小企業とした。
- (注2) 表中および文中の「卸売業」、「小売業」、
「サービス業」に含まれる業種は次の通り。
- ・卸売業 ----- 繊維・衣服等、飲・食料品、建築
材料・鉱物・金属材料等、機械器
具、その他卸売業
 - ・小売業 ----- 百貨店、総合スーパー、織物・衣
服・身の回り品、飲・食料品、自
動車・自転車、家具・じゅう器・
機械器具、その他の小売業
 - ・サービス業 ----- 情報通信、不動産、飲食店、宿泊、
専門サービス、洗濯・理容、その
他の生活関連サービス業、娯楽、
廃棄物処理、自動車整備、機械等
修理、物品賃貸、広告、その他の
事業サービス、その他のサービス
業

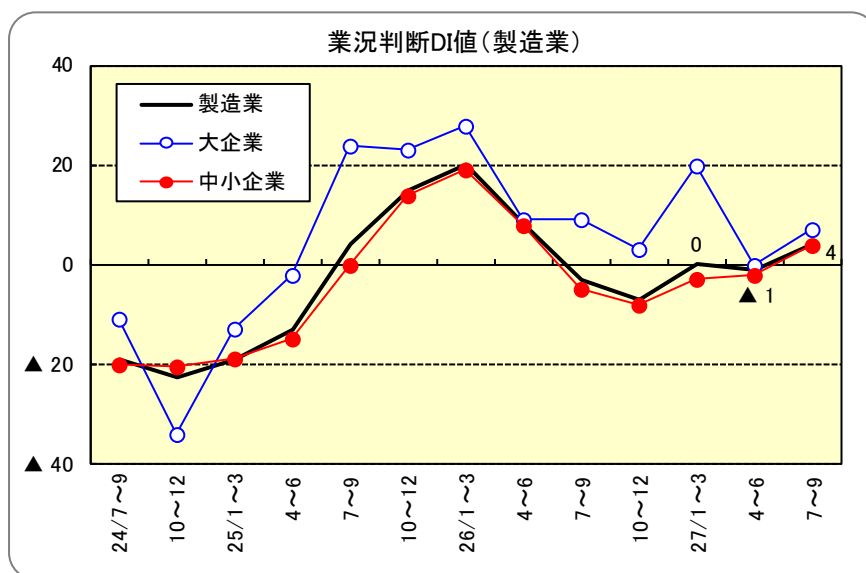
DI (Diffusion Indexの略) について

(説明) DIとは、有効回答企業数の合計を100%として「増加(好転)」とする企業の割合から「減少(悪化)」とする企業の割合を差し引いた数値である。たとえば業況に関するDI値がプラスのときは業況は好転、したがって景気は上昇・拡大局面、マイナスのときは下降・縮小局面と、景気の方角性を判断する指標として利用されていることから「景気動向指数」といわれる。本調査では、DIの「値」がプラスのときは符号なし、マイナスのときは▲で符号を表示する。

1. 業況判断DI値

(1) 製造業

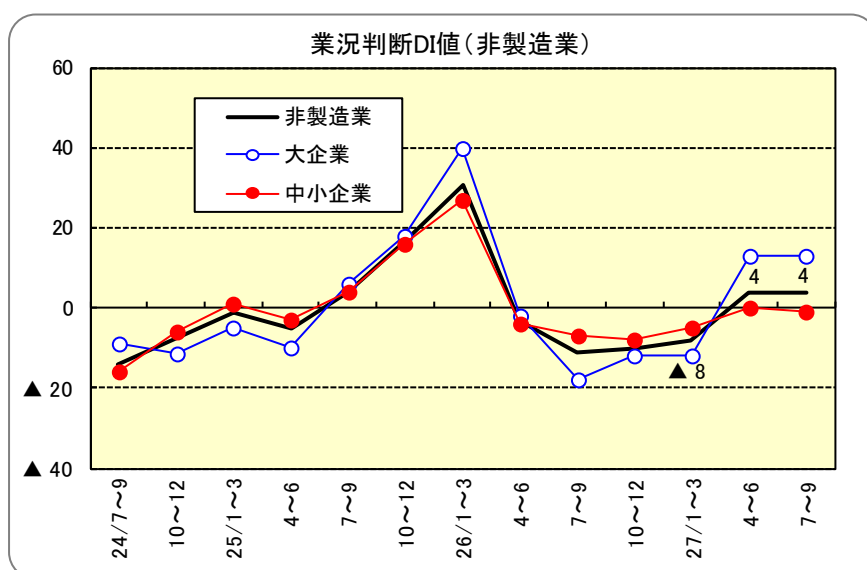
- ・ 今期は▲1と前期比1ポイント低下した。来期は4と今期を5ポイント上回る見通し。
- ・ 規模別にみると、大企業（今期0→来期7）、中小企業（今期▲2→来期4）と、ともに今期を上回る見通し。
- ・ 業種別にみると、「飲・食料品」が堅調な一方、「木材・木製品」では厳しい状態が続く。



業況判断DI値		
業種別順位(今期)		
業種	今期 27/4~6	来期 27/7~9
飲・食料品	30	23
精密機械	17	13
鉄鋼・非鉄	7	15
金属製品	2	11
プラスチック	0	13
窯業・土石	▲4	▲13
輸送用機械	▲5	▲5
その他	▲5	5
電気機械	▲6	▲4
一般機械	▲7	13
化学品	▲8	▲8
繊維品	▲15	▲5
紙・パルプ	▲33	▲13
木材・木製品	▲67	▲56

(2) 非製造業

- ・ 今期は4と前期比12ポイント上昇した。来期は4と今期と同水準の見通し。
- ・ 規模別にみると、大企業（今期13→来期13）、中小企業（今期0→来期▲1）と、中小企業では今期を下回る見通し。
- ・ 業種別に見ると、「小売」、「サービス」、「運輸」で今期、来期とプラス水準が続く。

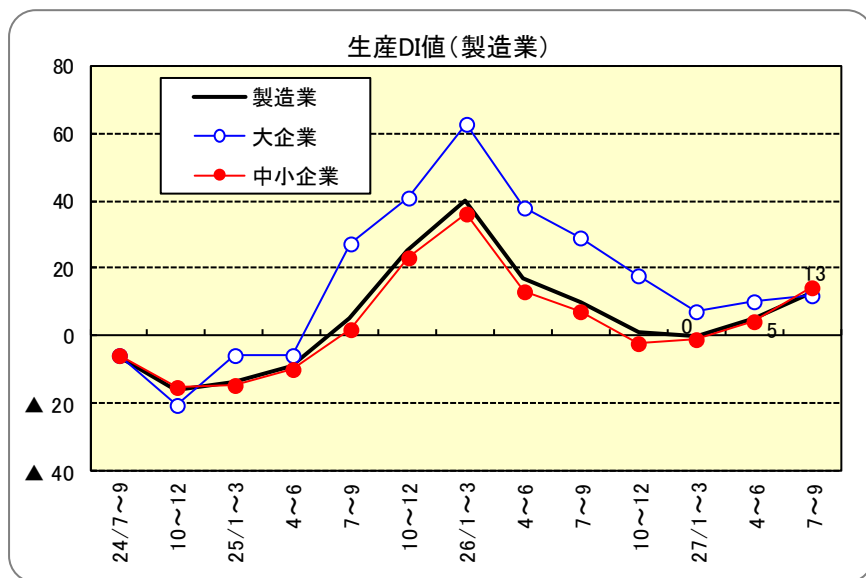


業況判断DI値		
業種別順位(今期)		
業種	今期 27/4~6	来期 27/7~9
小売	11	6
サービス	9	11
運輸	6	1
卸売	▲1	▲1
建設	▲5	▲3

2. 生産・売上DI値

(1) 製造業

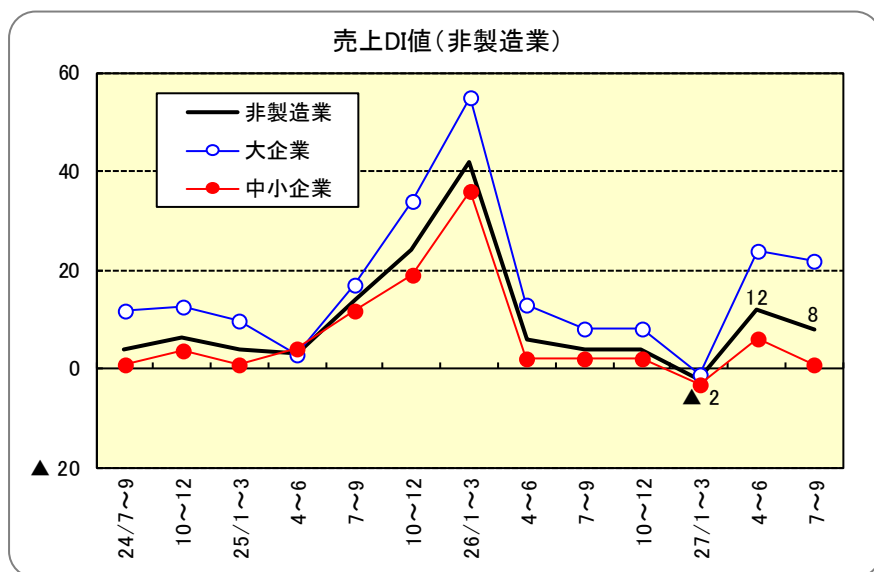
- ・ 今期は5と前期比5ポイント上昇した。来期は13と今期を8ポイント上回る見通し。
- ・ 規模別にみると、大企業（今期10→来期12）、中小企業（今期4→来期14）と、ともに今期を上回る見通し。
- ・ 業種別にみると、来期、「木材・木製品」で大幅に改善する見通し。



生産DI値		
業種別順位(今期)		
業種	今期	来期
	27/4~6	27/7~9
飲・食料品	42	40
化学品	23	0
鉄鋼・非鉄	22	44
プラスチック	21	18
その他	13	28
精密機械	13	0
窯業・土石	8	8
繊維品	0	15
輸送用機械	▲3	▲13
紙・パルプ	▲7	13
一般機械	▲9	22
金属製品	▲13	▲2
電気機械	▲19	▲4
木材・木製品	▲44	11

(2) 非製造業

- ・ 今期は12と前期比14ポイント上昇した。来期は8と今期を4ポイント下回る見通し。
- ・ 規模別にみると、大企業（今期24→来期22）、中小企業（今期6→来期1）と、ともに今期を下回る見通し。
- ・ 業種別にみると、今期は「卸売」や「小売」でプラス水準に回復したのに対して、「建設」でマイナス水準に転落した。

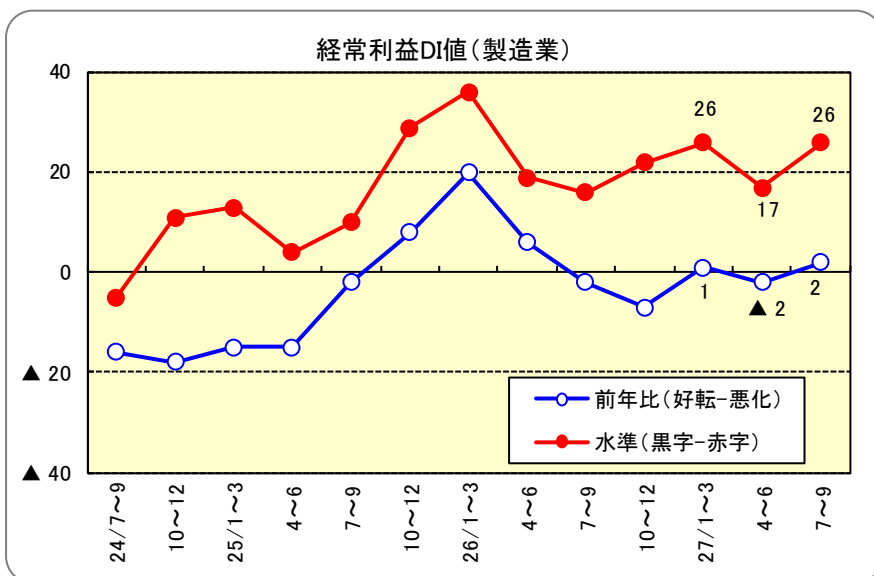


売上DI値		
業種別順位(今期)		
業種	今期	来期
	27/4~6	27/7~9
卸売	21	13
サービス	19	16
小売	14	9
運輸	11	11
建設	▲8	▲12

3. 経常利益DI値

(1) 製造業

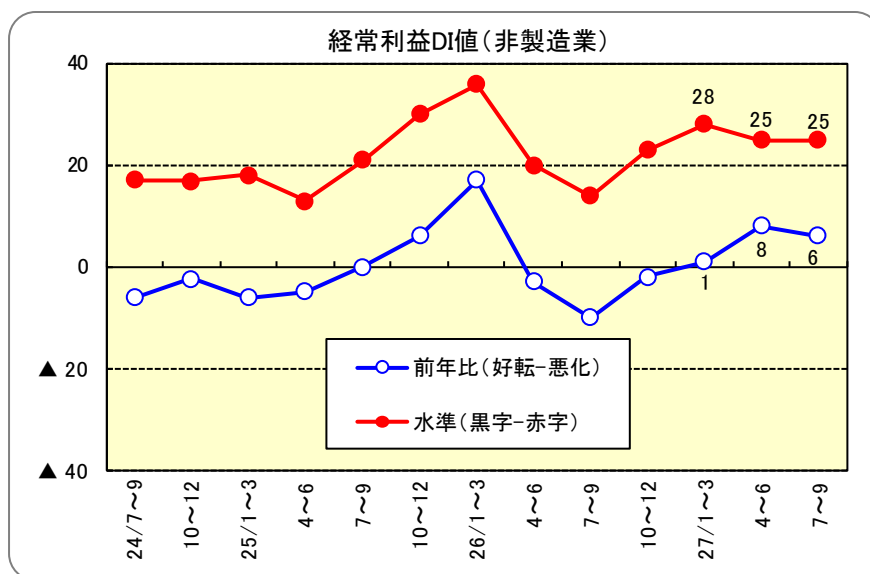
- 前年比増減DI値をみると、今期は▲2と前期比3ポイント低下した。来期は2と今期を4ポイント上回る見通し。規模別にみると、大企業（今期▲2→来期3）、中小企業（今期▲3→来期2）と、ともに今期を上回る見通し。業種別にみると、「木材・木製品」で厳しい状況が続く。
- 利益水準DI値（黒字企業割合－赤字企業割合）をみると、今期は17と前期比9ポイント低下した。来期は26と今期を9ポイント上回る見通し。規模別にみると、大企業（今期20→来期38）、中小企業（今期17→来期24）と、ともに今期を上回る見通し。



経常利益前年比増減DI値		
業種別順位（今期）		
業 種	今 期	来 期
	27/4~6	27/7~9
化 学 品	15	8
飲・食料品	14	19
紙・パルプ	13	7
窯業・土石	12	4
精密機械	4	0
鉄鋼・非鉄	4	4
プラスチック	3	9
輸送用機械	3	▲5
織 維 品	▲5	5
そ の 他	▲8	3
一般機械	▲9	9
金属製品	▲13	▲9
電気機械	▲15	▲4
木材・木製品	▲67	▲33

(2) 非製造業

- 前年比増減DI値をみると、今期は8と前期比7ポイント上昇した。来期は6と今期を2ポイント下回る見通し。規模別にみると、大企業（今期15→来期16）、中小企業（今期4→来期1）と、中小企業では今期を下回る見通し。
- 利益水準DI値をみると、今期は25と前期比3ポイント低下した。来期は25と今期同水準の見通し。規模別にみると、大企業（今期30→来期37）、中小企業（今期23→来期19）と、中小企業では今期を下回る見通し。

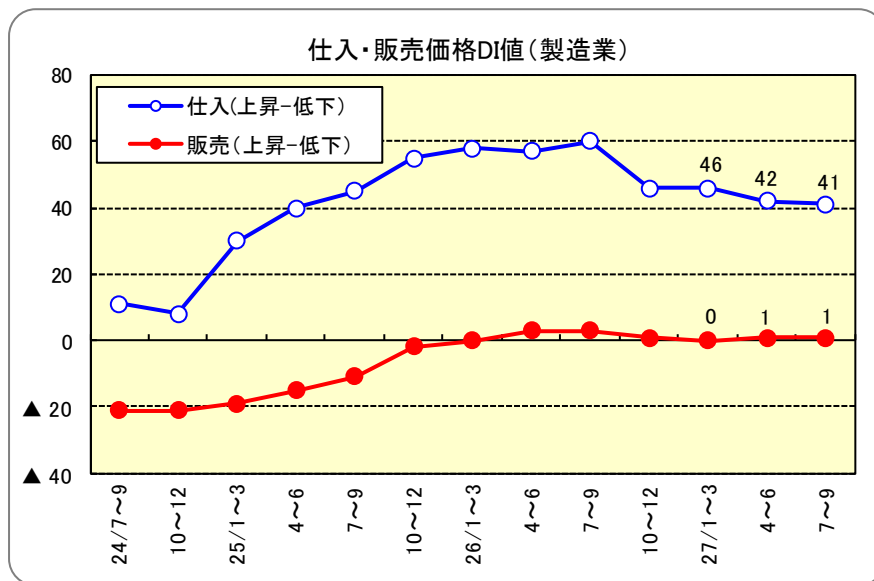


経常利益前年比増減DI値		
業種別順位（今期）		
業 種	今 期	来 期
	27/4~6	27/7~9
運 輸	20	12
小 売	16	15
サービ	11	8
卸 売	9	13
建 設	▲14	▲13

4. 仕入・販売価格D I 値

(1) 製造業

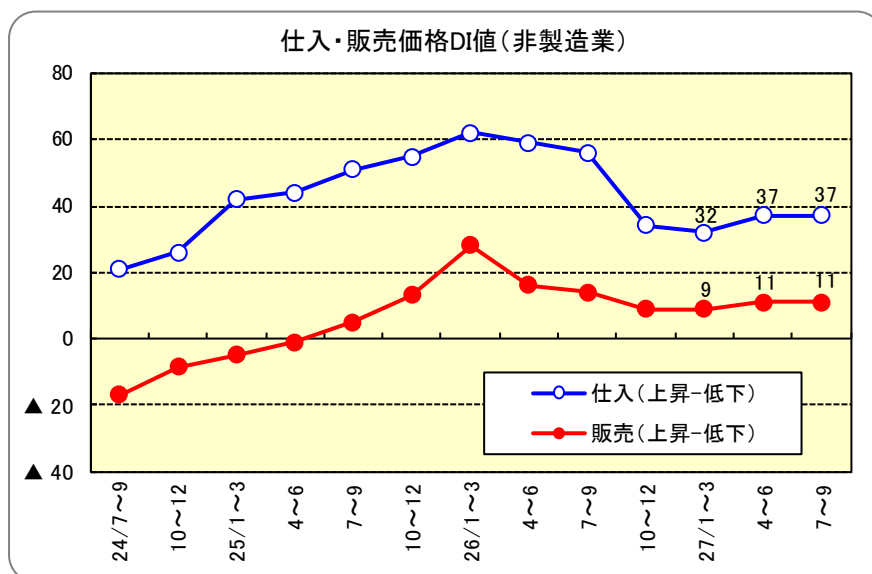
- 仕入価格D I 値をみると、今期は42と前期比4ポイント低下した。来期は41と今期を1ポイント下回る見通し。規模別にみると、大企業（今期52→来期42）、中小企業（今期41→来期41）と、大企業で低下する見通し。
- 販売価格D I 値をみると、今期は1で前期比1ポイント上昇した。来期は1と今期と同水準の見通し。規模別にみると、大企業（今期12→来期10）、中小企業（今期▲1→来期▲1）と、中小企業ではマイナス圏が続く。



仕入 価 格（前 年 比）D I 値		
業 種 別 順 位（今 期）		
業 種	今 期	来 期
	27/4~6	27/7~9
飲・食料品	77	79
織 維 品	57	67
窯業・土石	56	56
精密機械	54	50
輸送用機械	50	45
電気機械	47	38
紙・パルプ	47	47
鉄鋼・非鉄	44	33
そ の 他	44	44
一般機械	37	33
金属製品	31	34
化 学 品	23	0
木材・木製品	22	38
プラスチック	▲15	0

(2) 非製造業

- 仕入価格D I 値をみると、今期は37と前期比5ポイント上昇した。来期は37で今期と同水準の見通し。規模別にみると、大企業（今期42→来期40）、中小企業（今期34→来期35）となっている。また、業種別では、「運輸」でマイナス水準が続く。
- 販売価格D I 値をみると、今期は11で前期比2ポイント上昇した。来期は11と今期と同水準の見通し。規模別にみると、大企業（今期13→来期16）、中小企業（今期9→来期9）と、大企業で今期を上回る見通し。



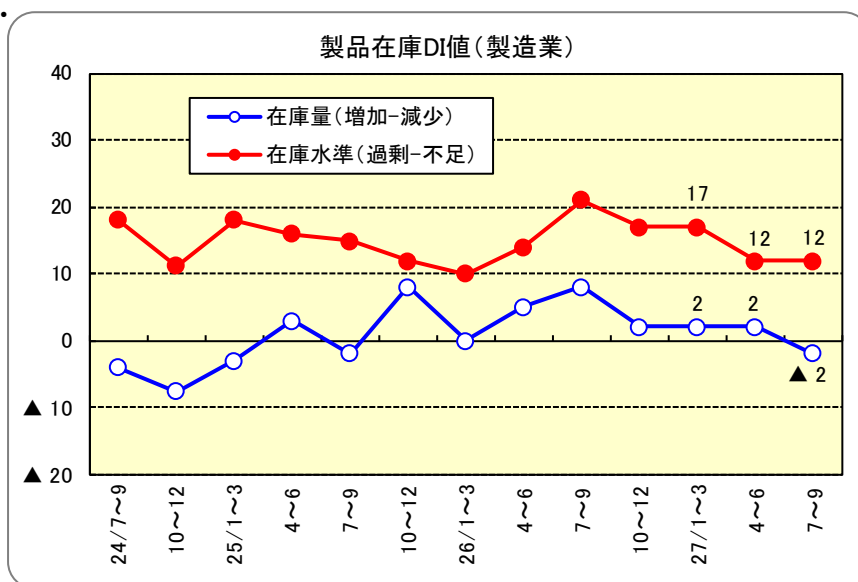
仕入 価 格（前 年 比）D I 値		
業 種 別 順 位（今 期）		
業 種	今 期	来 期
	27/4~6	27/7~9
建 設	58	57
サービ	50	50
卸 売	45	40
小 売	29	26
運 輸	▲18	▲9

販 売 価 格（前 年 比）D I 値		
業 種 別 順 位（今 期）		
業 種	今 期	来 期
	27/4~6	27/7~9
卸 売	21	15
運 輸	18	13
建 設	13	15
サービ	2	8
小 売	2	6

5. 在庫量と在庫水準D I 値

(1) 製造業

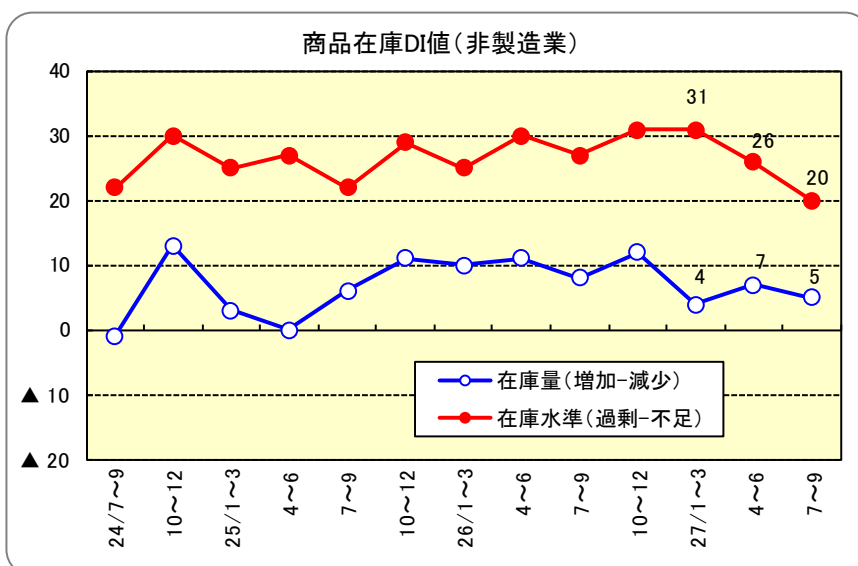
- 前年比増減D I 値をみると、今期は2と前期と同水準であった。来期は▲2と今期を4ポイント下回る見通し。規模別にみると、大企業（今期3→来期▲5）、中小企業（今期1→来期▲2）と、ともにマイナス水準となり、在庫の減少が進む。
- 適正水準比D I 値（在庫過剰－在庫不足企業割合）をみると、今期は12と前期比5ポイント低下した。来期は12と今期と同水準の見通し。規模別にみると、大企業（今期24→来期17）、中小企業（今期10→来期11）と、大企業で在庫の過剰感が低下する。



製品在庫適正水準比D I 値		
業種別順位(今期)		
業 種	今 期	来 期
	27/4~6	27/7~9
化 学 品	31	23
窯業・土石	24	20
木材・木製品	22	11
精密機械	22	22
プラスチック	18	18
一般機械	17	11
金属製品	16	23
そ の 他	15	15
紙・パルプ	13	7
輸送用機械	8	5
電気機械	6	6
鉄鋼・非鉄	0	0
飲・食料品	0	0
織 維 品	▲ 5	10

(2) 非製造業

- 前年比増減D I 値をみると、今期は7と前期比3ポイント上昇した。来期は5で今期を2ポイント下回る見通し。規模別にみると、大企業（今期14→来期7）、中小企業（今期▲1→来期4）となっている。
- 適正水準比D I 値をみると、今期は26と前期比5ポイント低下した。来期は20と今期を6ポイント下回る見通し。規模別にみると、大企業（今期23→来期17）、中小企業（今期30→来期23）と、ともに過剰感が和らぐ見通し。

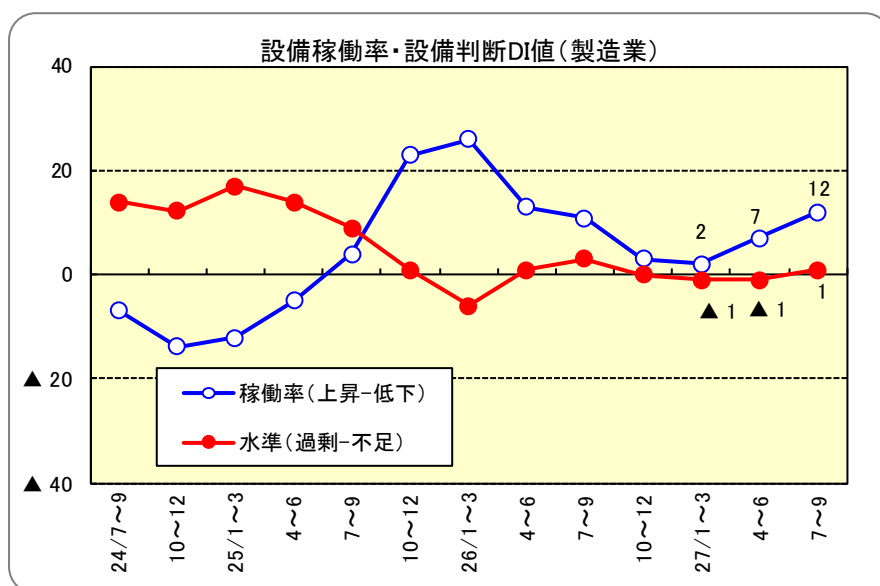


商品在庫適正水準比D I 値		
業種別順位(今期)		
業 種	今 期	来 期
	27/4~6	27/7~9
卸 売	29	22
小 売	24	17

6. 設備稼働率・設備判断DI値

(1) 製造業

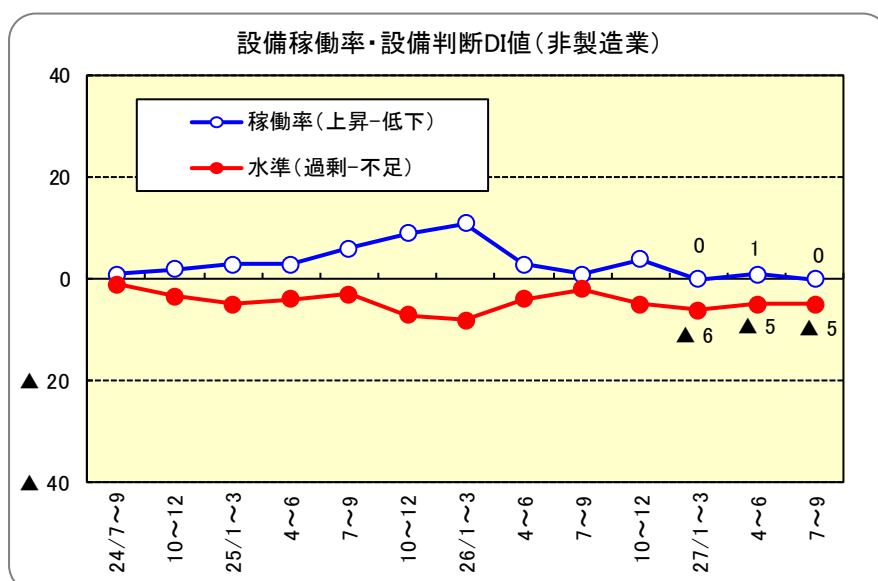
- 設備稼働率DI値をみると、今期は7と前期比5ポイント上昇した。来期は12と今期を5ポイント上回る見通し。規模別にみると、大企業（今期5→来期16）、中小企業（今期7→来期12）と、ともに今期を上回る見通し。
- 設備判断（適性水準比）DI値（設備過剰－不足企業割合）をみると、今期は▲1で前期と同水準となった。来期は1で今期を2ポイント上回る見通し。規模別にみると、大企業（今期0→来期▲3）、中小企業（今期▲1→来期1）で、ともに過不足感は小さい。



生産設備判断(適正水準比)DI値		
業種別順位(今期)		
業 種	今 期 27/4~6	来 期 27/7~9
窯業・土石	16	16
金属製品	11	19
プラスチック	9	6
電気機械	2	9
紙・パルプ	0	7
木材・木製品	0	▲22
繊維品	0	5
輸送用機械	0	0
鉄鋼・非鉄	▲4	▲19
精密機械	▲4	▲4
化学品	▲8	0
一般機械	▲9	▲7
その他	▲10	▲15
飲・食料品	▲12	▲2

(2) 非製造業

- 設備稼働率DI値をみると、今期は1と前期比1ポイント上昇した。来期は0と今期を1ポイント下回る見通し。規模別にみると、大企業（今期8→来期9）、中小企業（今期▲2→来期▲4）と、中小企業でマイナス水準が続く。
- 設備判断（適性水準比）DI値をみると、今期は▲5で前期を1ポイント上回った。来期は▲5と今期と同水準の見通し。規模別にみると、大企業（今期▲5→来期▲6）、中小企業（今期▲5→来期▲4）と、ともに不足感が続く見通し。

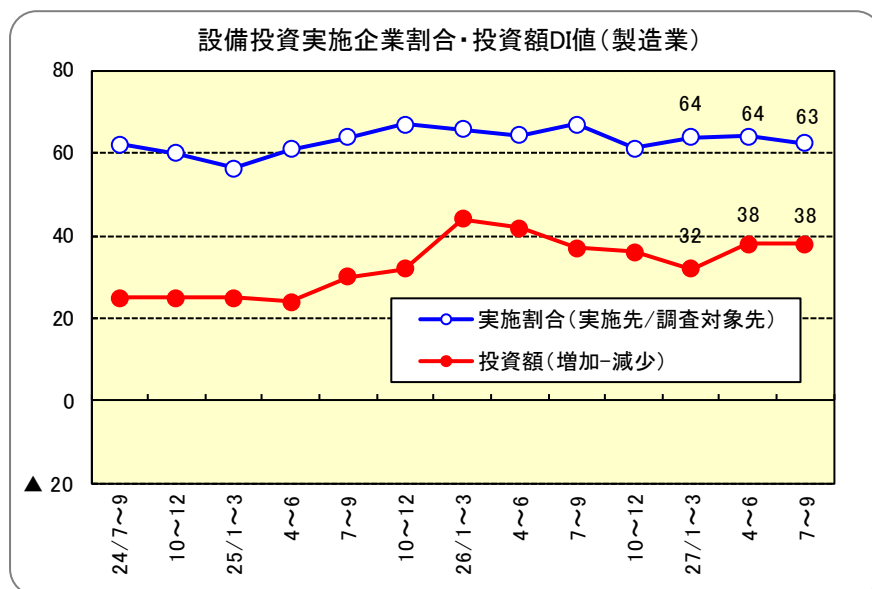


営業設備判断(適正水準比)DI値		
業種別順位(今期)		
業 種	今 期 27/4~6	来 期 27/7~9
建 設	1	4
小 売	▲2	▲2
サービス	▲4	▲4
卸 売	▲4	▲6
運 輸	▲20	▲20

7. 設備投資DI値

(1) 製造業

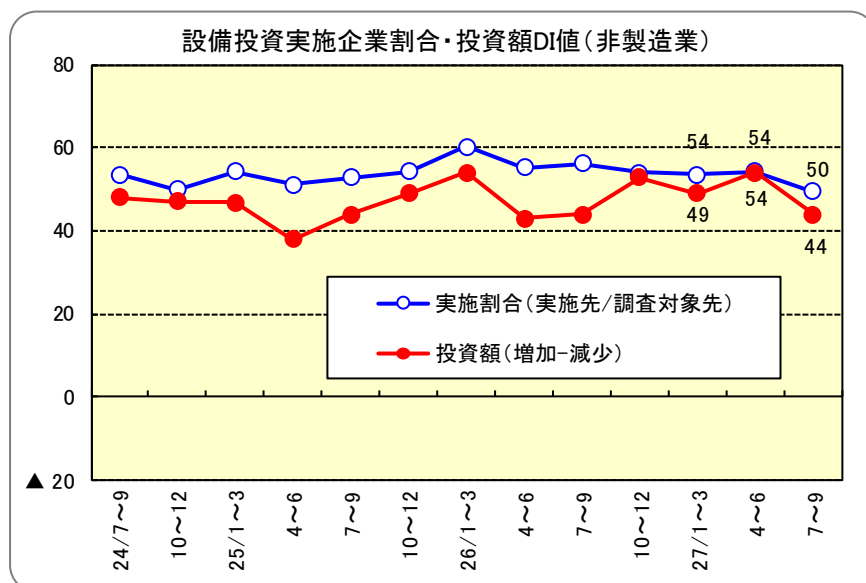
- 実施企業割合をみると、今期は64%と前期と同水準となった。来期は63%と今期を1ポイント下回る見通し。規模別にみると、大企業（今期88%→来期91%）、中小企業（今期59%→来期56%）と、大企業で高い水準が続く。
- 投資額DI値をみると、今期は38で前期比6ポイント上昇した。来期は38と今期と同水準の見通し。規模別にみると、大企業（今期25→来期28）、中小企業（今期42→来期42）と、大企業で上昇する見通しとなっている。



設備投資額（前年比）DI値		
業種別順位（今期）		
業 種	今 期 27/4~6	来 期 27/7~9
飲・食料品	68	62
電気機械	57	35
織 維 品	50	80
紙・パルプ	43	60
窯業・土石	42	11
一般機械	41	27
そ の 他	38	60
輸送用機械	38	33
化 学 品	30	50
精密機械	29	21
鉄鋼・非鉄	20	35
プラスチック	14	35
金属製品	6	19
木材・木製品	0	0

(2) 非製造業

- 実施企業割合をみると、今期は54%と前期と同水準となった。来期は50%と今期を4ポイント下回る見通し。規模別にみると、大企業（今期65%→来期62%）、中小企業（今期49%→来期43%）と、ともに低下する見通し。
- 投資額DI値をみると、今期は54と前期比5ポイント上昇した。来期は44と今期を10ポイント下回る見通し。規模別にみると、大企業（今期55→来期44）、中小企業（今期54→来期44）と、ともに低下する見通し。

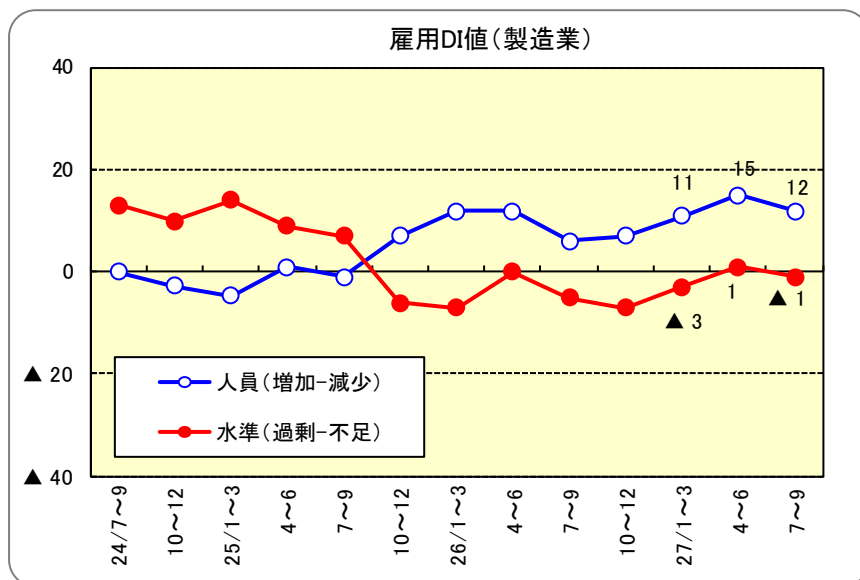


設備投資額（前年比）DI値		
業種別順位（今期）		
業 種	今 期 27/4~6	来 期 27/7~9
卸 売	79	70
小 売	63	44
運 輸	57	53
サ ー ビ ス	46	30
建 設	31	33

8. 雇用人員D I 値

(1) 製造業

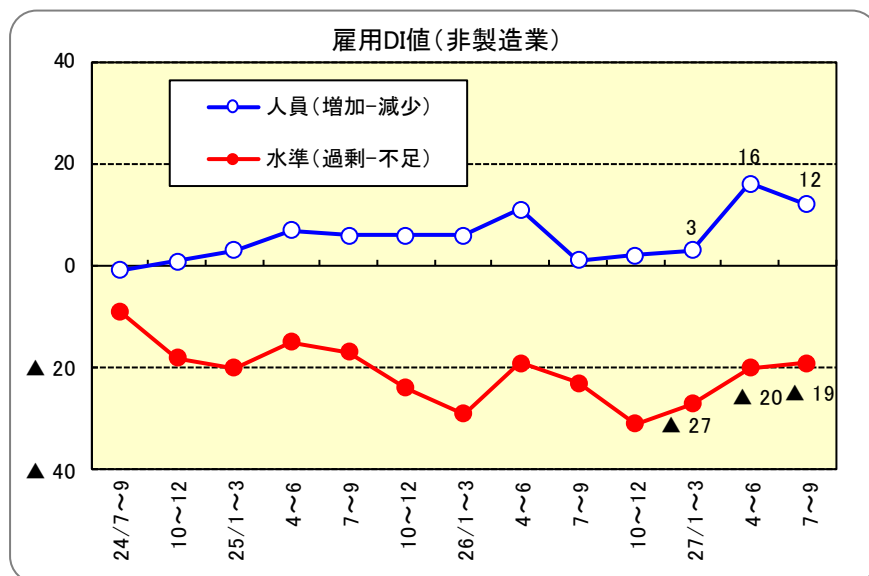
- 前年比増減D I 値をみると、今期は15と前期比4ポイント上昇した。来期は12と今期を3ポイント下回る見通し。規模別にみると、大企業（今期15→来期15）、中小企業（今期15→来期12）と、中小企業で今期を下回る見通し。
- 適正水準比D I 値（雇用過剰－不足企業割合）をみると、今期は1と前期比4ポイント上昇した。来期は▲1と今期を2ポイント下回る見通し。規模別にみると、大企業（今期▲5→来期▲12）、中小企業（今期2→来期1）と、大企業で不足感が強い。



雇用人員適正水準比D I 値		
業種別順位(今期)		
業 種	今 期	来 期
	27/4~6	27/7~9
輸送用機械	18	15
鉄鋼・非鉄	15	11
金属製品	13	18
その 他	5	0
プラスチック	3	3
電気機械	0	▲ 4
一般機械	0	0
化 学 品	0	0
精密機械	0	▲ 4
木材・木製品	▲ 11	0
窯業・土石	▲ 12	▲ 16
飲・食料品	▲ 14	▲ 9
織 維 品	▲ 14	▲ 24
紙・パルプ	▲ 20	▲ 27

(2) 非製造業

- 前年比増減D I 値をみると、今期は16で前期比13ポイント上昇した。来期は12と今期を4ポイント下回る見通し。規模別にみると、大企業（今期26→来期19）、中小企業（今期11→来期8）と、ともに今期を下回る見通し。
- 適正水準比D I 値をみると、今期は▲20と前期比7ポイント上昇した。来期は▲19と今期を1ポイント上回る見通し。規模別にみると、大企業（今期▲25→来期▲27）、中小企業（今期▲18→来期▲16）と、ともに不足感は強いものの中小企業では不足感がやや和らぐ見通し。

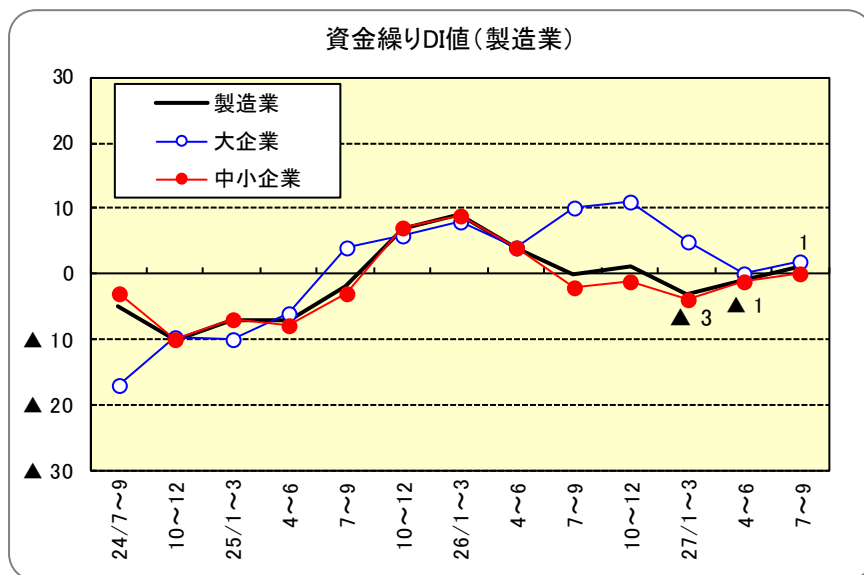


雇用人員適正水準比D I 値		
業種別順位(今期)		
業 種	今 期	来 期
	27/4~6	27/7~9
卸 売	▲ 8	▲ 10
小 売	▲ 11	▲ 11
建 設	▲ 13	▲ 14
サービ	▲ 27	▲ 25
運 輸	▲ 43	▲ 37

9. 資金繰りDI値

(1) 製造業

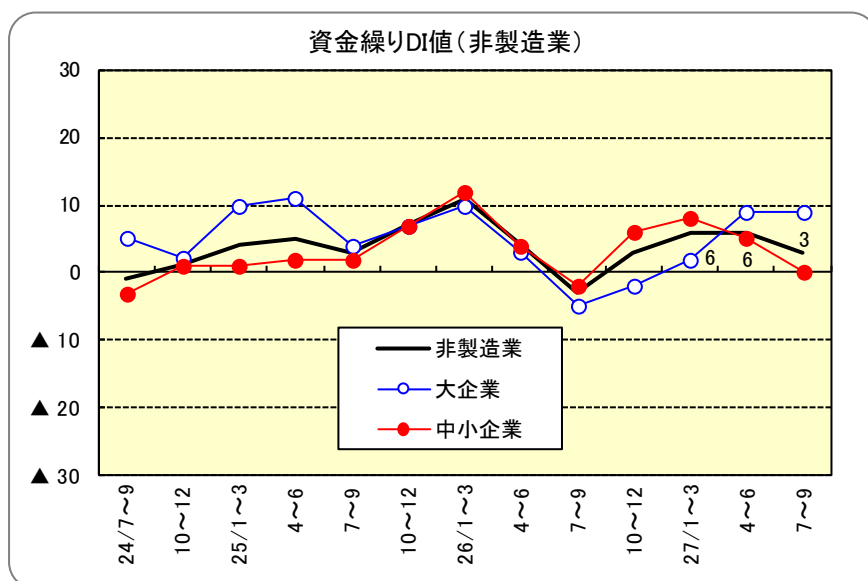
- ・ 資金繰りDI値（好転－悪化）をみると、今期は▲1と前期比2ポイント上昇した。来期は1と今期を2ポイント上回る見通し。
- ・ 規模別にみると、大企業（今期0→来期2）、中小企業（今期▲1→来期0）と、ともに今期を上回る見通し。
- ・ 業種別にみると、「木材・木製品」、「電気機械」、「輸送機械」、「その他」でマイナス水準が続く。



資金繰りDI値		
業種別順位(今期)		
業種	今期 27/4~6	来期 27/7~9
金属製品	11	▲2
化学品	8	8
紙・パルプ	7	7
飲・食料品	5	2
一般機械	4	9
繊維品	0	5
窯業・土石	0	0
プラスチック	0	9
輸送用機械	▲5	▲13
その他	▲5	▲3
鉄鋼・非鉄	▲7	7
精密機械	▲8	4
電気機械	▲9	▲9
木材・木製品	▲22	▲11

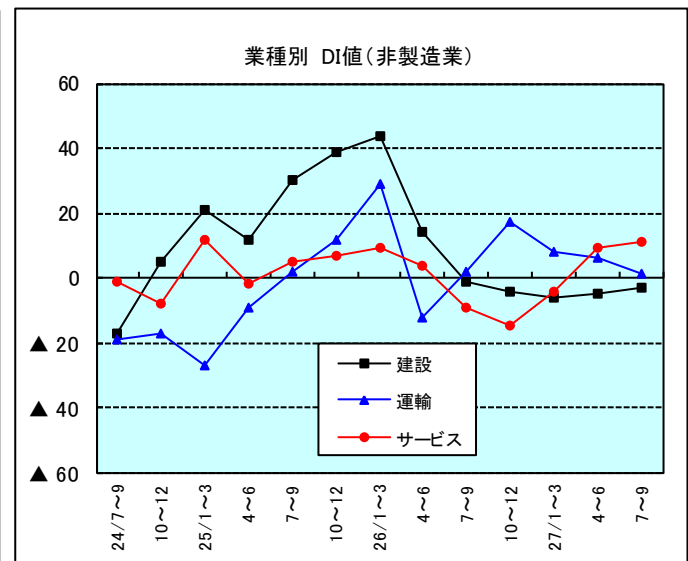
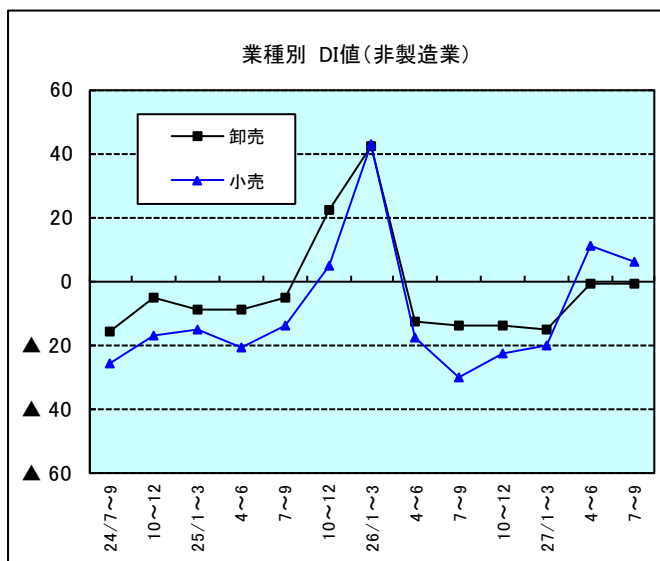
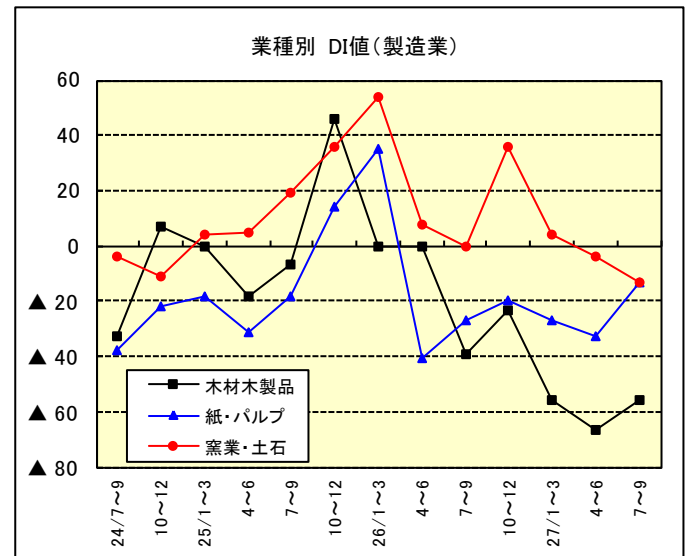
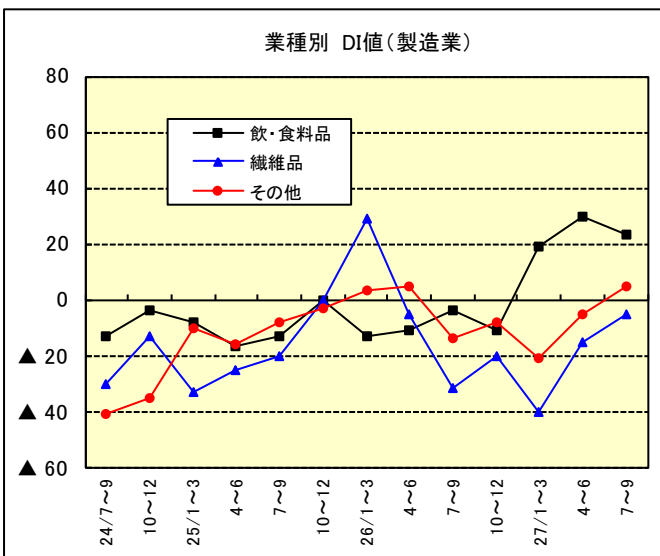
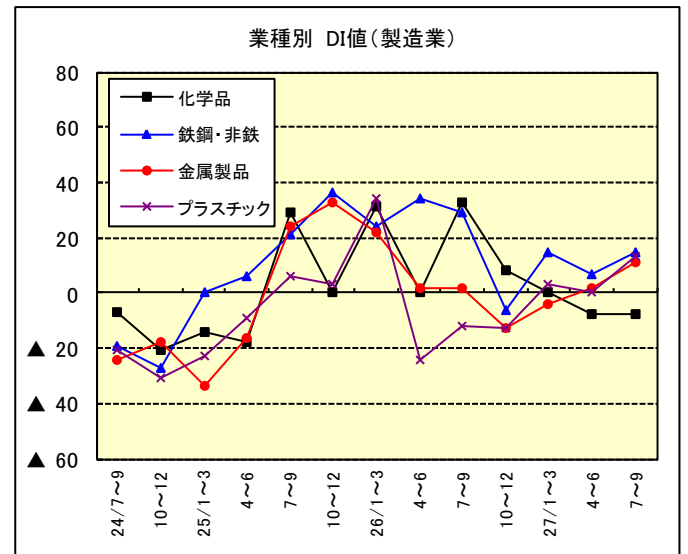
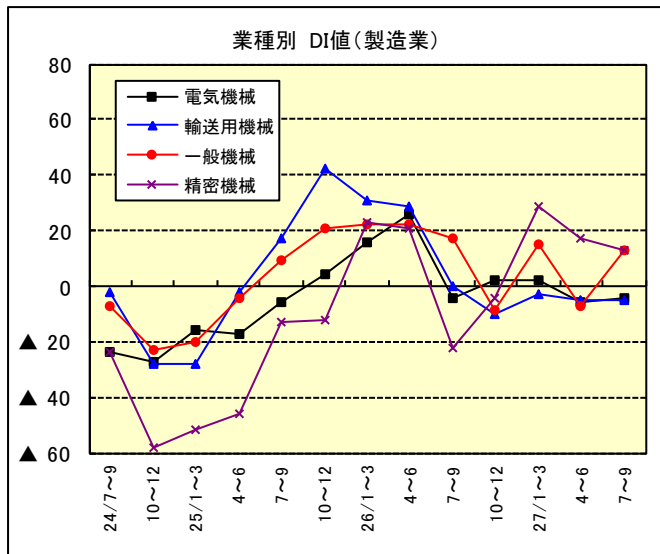
(2) 非製造業

- ・ 資金繰りDI値をみると、今期は6と前期と同水準となった。来期は3と今期を3ポイント下回る見通し。
- ・ 規模別にみると、大企業（今期9→来期9）、中小企業（今期5→来期0）と、中小企業で今期を下回る見通し。
- ・ 業種別にみると、来期、「建設」でマイナス水準となる見通し。



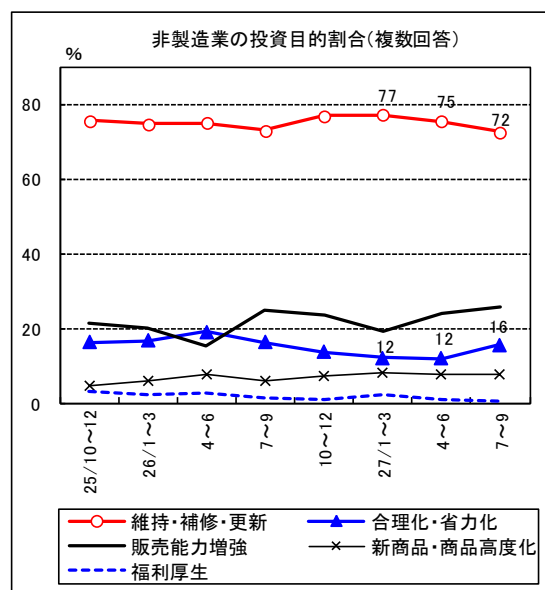
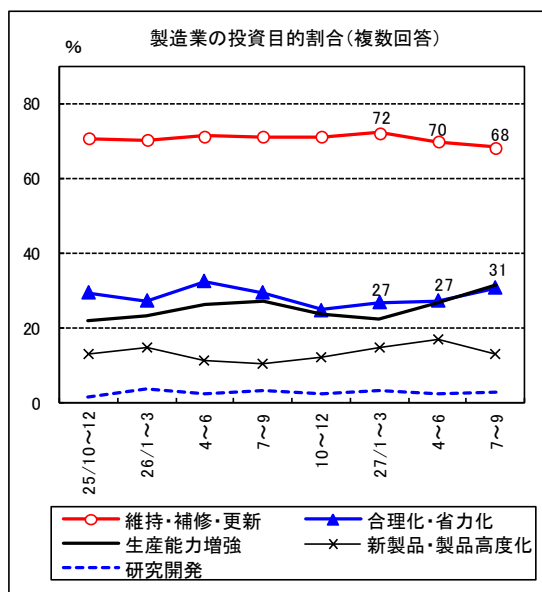
資金繰りDI値		
業種別順位(今期)		
業種	今期 27/4~6	来期 27/7~9
サービス	8	7
運輸	8	6
小売	7	7
卸売	5	3
建設	4	▲7

10. 業種別の業況判断 DI 値

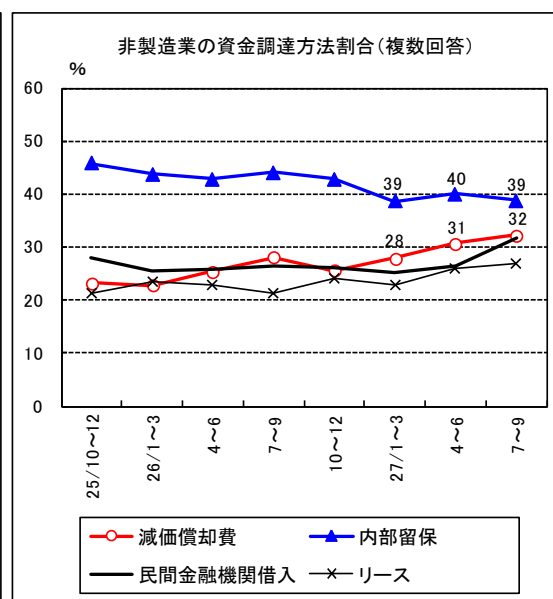
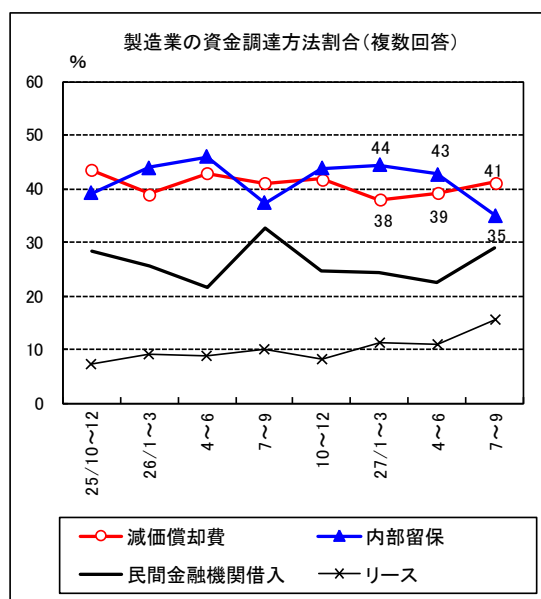


<資料編>

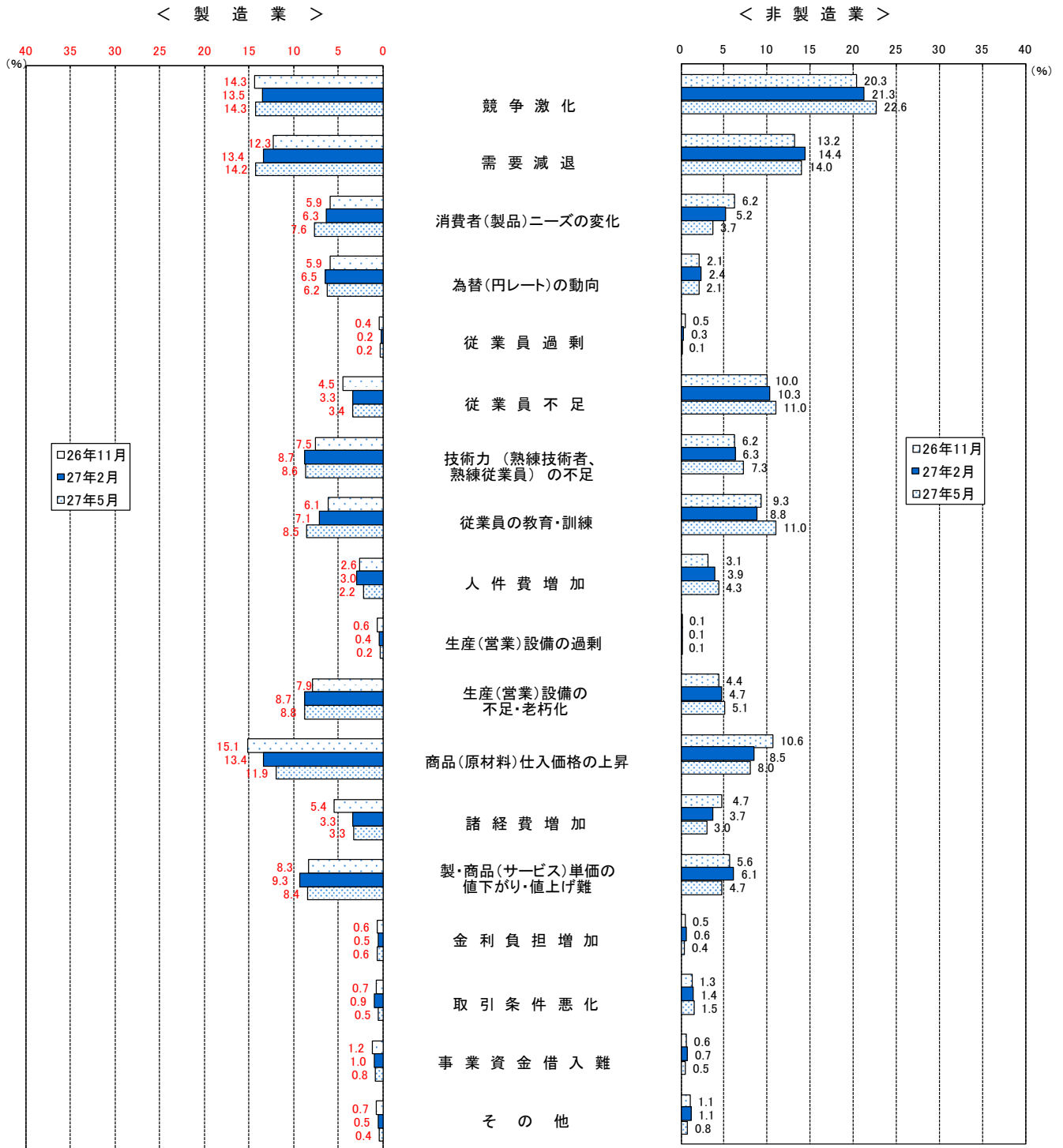
■投資目的割合



■資金調達方法



■経営上の問題点



(注)この調査項目については、回答企業に経営上の問題点として重要度の高い順に3つ以内選んでもらい、1位となった問題点には3点、2位には2点、3位には1点を与え、総得点に占める比率を算出した。

業 況 判 断 D I 値

(前年比)

年 月 業 種	全 体			中 小 企 業		
	前 期	今 期	来 期	前 期	今 期	来 期
	実 績	見込み	見通し	実 績	見込み	見通し
	27/1～3	27/4～6	27/7～9	27/1～3	27/4～6	27/7～9
製 造 業	0	▲ 1	4	▲ 3	▲ 2	4
飲・食料品	19	30	23	26	23	13
織 維 品	▲ 40	▲ 15	▲ 5	▲ 40	▲ 15	▲ 5
木材・木製品	▲ 56	▲ 67	▲ 56	▲ 56	▲ 67	▲ 56
紙・パルプ	▲ 27	▲ 33	▲ 13	▲ 42	▲ 42	▲ 25
化 学 品	0	▲ 8	▲ 8	▲ 8	▲ 8	▲ 8
プラスチック	3	0	13	▲ 3	3	14
窯業・土石	4	▲ 4	▲ 13	5	5	▲ 5
鉄鋼・非鉄	15	7	15	5	5	5
金属製品	▲ 4	2	11	0	0	12
一般機械	15	▲ 7	13	18	3	23
電気機械	2	▲ 6	▲ 4	▲ 3	▲ 3	0
輸送用機械	▲ 3	▲ 5	▲ 5	▲ 6	▲ 9	▲ 6
精密機械	29	17	13	24	29	12
そ の 他	▲ 21	▲ 5	5	▲ 24	▲ 8	5
非 製 造 業	▲ 8	4	4	▲ 5	0	▲ 1
建 設	▲ 6	▲ 5	▲ 3	▲ 7	▲ 6	▲ 6
卸 売	▲ 15	▲ 1	▲ 1	▲ 17	▲ 1	▲ 2
小 売	▲ 20	11	6	▲ 5	0	▲ 5
運 輸	8	6	1	12	4	0
サ ー ビ ス	▲ 4	9	11	▲ 7	4	6

生 産 ・ 売 上 D I 値

(前年比)

年 月 業 種	全 体			中 小 企 業		
	前 期	今 期	来 期	前 期	今 期	来 期
	実 績	見込み	見通し	実 績	見込み	見通し
	27/1～3	27/4～6	27/7～9	27/1～3	27/4～6	27/7～9
製 造 業	0	5	13	▲ 1	4	14
飲・食料品	33	42	40	45	36	32
織 維 品	▲ 40	0	15	▲ 40	0	15
木材・木製品	▲ 33	▲ 44	11	▲ 33	▲ 44	11
紙・パルプ	▲ 20	▲ 7	13	▲ 17	▲ 8	17
化 学 品	46	23	0	42	25	0
プラスチック	15	21	18	13	26	23
窯業・土石	▲ 4	8	8	▲ 5	9	9
鉄鋼・非鉄	19	22	44	9	18	36
金属製品	▲ 11	▲ 13	▲ 2	▲ 7	▲ 17	▲ 2
一般機械	4	▲ 9	22	13	▲ 8	26
電気機械	▲ 2	▲ 19	▲ 4	▲ 10	▲ 15	3
輸送用機械	3	▲ 3	▲ 13	▲ 3	▲ 12	▲ 12
精密機械	8	13	0	6	24	▲ 6
そ の 他	▲ 33	13	28	▲ 32	16	29
非 製 造 業	▲ 2	12	8	▲ 3	6	1
建 設	0	▲ 8	▲ 12	▲ 2	▲ 8	▲ 15
卸 売	▲ 9	21	13	▲ 9	23	12
小 売	▲ 26	14	9	▲ 15	0	0
運 輸	7	11	11	1	4	4
サ ー ビ ス	11	19	16	0	8	7

経 常 利 益 D I 値

年 月 業 種	前年比増減			水準 (黒字、赤字)		
	前 期	今 期	来 期	前 期	今 期	来 期
	実 績	見込み	見通し	実 績	見込み	見通し
	27/1～3	27/4～6	27/7～9	27/1～3	27/4～6	27/7～9
製 造 業	1	▲ 2	2	26	17	26
大 企 業	17	▲ 2	3	47	20	38
中小企業	▲ 2	▲ 3	2	23	17	24
飲・食料品	2	14	19	35	33	42
織 維 品	▲ 19	▲ 5	5	15	10	35
木材・木製品	▲ 56	▲ 67	▲ 33	▲ 22	▲ 56	▲ 33
紙・パルプ	0	13	7	▲ 7	0	13
化 学 品	31	15	8	46	31	46
プラスチック	6	3	9	15	21	36
窯業・土石	12	12	4	32	16	28
鉄鋼・非鉄	11	4	4	52	26	37
金属製品	▲ 13	▲ 13	▲ 9	31	18	23
一般機械	13	▲ 9	9	35	26	39
電気機械	4	▲ 15	▲ 4	19	2	9
輸送用機械	▲ 13	3	▲ 5	23	21	18
精密機械	21	4	0	35	22	13
そ の 他	▲ 11	▲ 8	3	18	16	18
非 製 造 業	1	8	6	28	25	25
大 企 業	▲ 2	15	16	28	30	37
中小企業	2	4	1	29	23	19
建 設	▲ 12	▲ 14	▲ 13	24	11	8
卸 売	▲ 1	9	13	18	24	27
小 売	▲ 13	16	15	32	23	22
運 輸	24	20	12	43	34	31
サ ー ビ ス	6	11	8	29	34	35

仕 入 ・ 販 売 価 格 D I 値

年 月 業 種	仕入価格 (前年比)			販売価格 (前年比)		
	前 期	今 期	来 期	前 期	今 期	来 期
	実 績	見込み	見通し	実 績	見込み	見通し
	27/1～3	27/4～6	27/7～9	27/1～3	27/4～6	27/7～9
製 造 業	46	42	41	0	1	1
大 企 業	57	52	42	7	12	10
中小企業	44	41	41	▲ 1	▲ 1	▲ 1
飲・食料品	65	77	79	23	40	54
織 維 品	62	57	67	0	14	14
木材・木製品	22	22	38	▲ 22	▲ 22	0
紙・パルプ	47	47	47	13	20	▲ 13
化 学 品	23	23	0	15	8	▲ 15
プラスチック	15	▲ 15	0	▲ 9	▲ 12	▲ 12
窯業・土石	56	56	56	24	24	28
鉄鋼・非鉄	39	44	33	7	4	11
金属製品	49	31	34	▲ 20	▲ 27	▲ 25
一般機械	41	37	33	9	0	0
電気機械	45	47	38	▲ 20	▲ 11	▲ 13
輸送用機械	50	50	45	▲ 5	▲ 8	▲ 10
精密機械	58	54	50	▲ 8	▲ 17	▲ 17
そ の 他	46	44	44	5	8	0
非 製 造 業	32	37	37	9	11	11
大 企 業	39	42	40	8	13	16
中小企業	29	34	35	9	9	9
建 設	59	58	57	17	13	15
卸 売	42	45	40	21	21	15
小 売	29	29	26	▲ 7	2	6
運 輸	▲ 33	▲ 18	▲ 9	17	18	13
サ ー ビ ス	43	50	50	▲ 1	2	8

製・商品在庫DI値

年 月 業 種	前年比増減（前年比）			適正水準比		
	前 期	今 期	来 期	前 期	今 期	来 期
	実 績	見込み	見通し	実 績	見込み	見通し
	27/1～3	27/4～6	27/7～9	27/1～3	27/4～6	27/7～9
製 造 業	2	2	▲ 2	17	12	12
大 企 業	14	3	▲ 5	27	24	17
中小企業	0	1	▲ 2	15	10	11
飲・食料品	▲ 5	▲ 5	▲ 9	7	0	0
繊 維 品	5	▲ 5	▲ 5	0	▲ 5	10
木材・木製品	11	0	0	22	22	11
紙・パルプ	33	20	27	40	13	7
化 学 品	▲ 8	▲ 8	0	23	31	23
プラスチック	6	▲ 3	3	24	18	18
窯業・土石	28	32	24	20	24	20
鉄鋼・非鉄	▲ 7	0	▲ 4	15	0	0
金属製品	2	▲ 7	▲ 14	23	16	23
一般機械	15	17	▲ 2	26	17	11
電気機械	▲ 11	▲ 6	▲ 13	9	6	6
輸送用機械	0	▲ 8	▲ 10	8	8	5
精密機械	▲ 8	0	▲ 8	30	22	22
そ の 他	▲ 8	5	10	10	15	15
非 製 造 業	4	7	5	31	26	20
大 企 業	12	14	7	27	23	17
中小企業	▲ 5	▲ 1	4	34	30	23
卸 売	▲ 3	3	3	32	29	22
小 売	11	11	8	29	24	17

設備稼働率・設備判断DI値

年 月 業 種	稼働率（前年比）			生産・営業設備判断（適正水準比）		
	前 期	今 期	来 期	前 期	今 期	来 期
	実 績	見込み	見通し	実 績	見込み	見通し
	27/1～3	27/4～6	27/7～9	27/1～3	27/4～6	27/7～9
製 造 業	2	7	12	▲ 1	▲ 1	1
大 企 業	9	5	16	▲ 8	0	▲ 3
中小企業	1	7	12	0	▲ 1	1
飲・食料品	28	42	40	▲ 5	▲ 12	▲ 2
繊 維 品	▲ 15	▲ 5	10	0	0	5
木材・木製品	▲ 44	▲ 33	▲ 11	0	0	▲ 22
紙・パルプ	0	27	27	▲ 7	0	7
化 学 品	8	▲ 15	▲ 8	▲ 8	▲ 8	0
プラスチック	▲ 6	6	15	21	9	6
窯業・土石	4	▲ 8	0	16	16	16
鉄鋼・非鉄	33	19	33	▲ 11	▲ 4	▲ 19
金属製品	▲ 22	▲ 9	▲ 7	7	11	19
一般機械	2	▲ 4	7	▲ 11	▲ 9	▲ 7
電気機械	▲ 6	▲ 2	0	0	2	9
輸送用機械	3	15	13	0	0	0
精密機械	22	26	9	▲ 4	▲ 4	▲ 4
そ の 他	▲ 3	8	23	▲ 13	▲ 10	▲ 15
非 製 造 業	0	1	0	▲ 6	▲ 5	▲ 5
大 企 業	0	8	9	▲ 4	▲ 5	▲ 6
中小企業	1	▲ 2	▲ 4	▲ 6	▲ 5	▲ 4
建 設	8	4	▲ 2	▲ 9	1	4
卸 売	5	1	1	▲ 4	▲ 4	▲ 6
小 売	▲ 8	0	1	▲ 3	▲ 2	▲ 2
運 輸	0	▲ 2	1	▲ 18	▲ 20	▲ 20
サ ー ビ ス	▲ 4	1	1	1	▲ 4	▲ 4

設備投資DI値

年 月 業 種	実施企業割合（％）			投資額（前年比）		
	前 期	今 期	来 期	前 期	今 期	来 期
	実 績	見込み	見通し	実 績	見込み	見通し
	27/1～3	27/4～6	27/7～9	27/1～3	27/4～6	27/7～9
製 造 業	64	64	63	32	38	38
大 企 業	93	88	91	23	25	28
中小企業	58	59	56	34	42	42
飲・食料品	75	74	77	58	68	62
繊 維 品	44	44	33	50	50	80
木材・木製品	13	25	25	▲ 100	0	0
紙・パルプ	62	54	42	25	43	60
化 学 品	83	91	83	50	30	50
プラスチック	58	67	71	▲ 18	14	35
窯業・土石	76	63	56	40	42	11
鉄鋼・非鉄	91	79	81	35	20	35
金属製品	55	52	50	▲ 6	6	19
一般機械	55	57	64	44	41	27
電気機械	67	66	53	23	57	35
輸送用機械	62	74	71	50	38	33
精密機械	72	74	78	8	29	21
そ の 他	58	62	58	43	38	60
非 製 造 業	54	54	50	49	54	44
大 企 業	64	65	62	53	55	44
中小企業	48	49	43	46	54	44
建 設	42	41	31	52	31	33
卸 売	56	49	45	71	79	70
小 売	55	60	51	60	63	44
運 輸	68	70	66	44	57	53
サ ー ビ ス	52	55	54	28	46	30

雇用人員DI値

年 月 業 種	前年比増減			適正水準比		
	前 期	今 期	来 期	前 期	今 期	来 期
	実 績	見込み	見通し	実 績	見込み	見通し
	27/1～3	27/4～6	27/7～9	27/1～3	27/4～6	27/7～9
製 造 業	11	15	12	▲ 3	1	▲ 1
大 企 業	10	15	15	▲ 15	▲ 5	▲ 12
中小企業	12	15	12	▲ 1	2	1
飲・食料品	12	21	19	▲ 21	▲ 14	▲ 9
繊 維 品	▲ 10	▲ 14	▲ 14	▲ 10	▲ 14	▲ 24
木材・木製品	▲ 11	11	22	▲ 11	▲ 11	0
紙・パルプ	7	7	20	▲ 40	▲ 20	▲ 27
化 学 品	8	23	31	0	0	0
プラスチック	3	3	6	12	3	3
窯業・土石	32	24	20	▲ 24	▲ 12	▲ 16
鉄鋼・非鉄	48	44	41	0	15	11
金属製品	4	16	0	7	13	18
一般機械	13	22	16	▲ 4	0	0
電気機械	2	4	0	▲ 6	0	▲ 4
輸送用機械	21	28	20	15	18	15
精密機械	4	13	13	0	0	▲ 4
そ の 他	10	5	3	8	5	0
非 製 造 業	3	16	12	▲ 27	▲ 20	▲ 19
大 企 業	1	26	19	▲ 34	▲ 25	▲ 27
中小企業	4	11	8	▲ 24	▲ 18	▲ 16
建 設	13	19	11	▲ 33	▲ 13	▲ 14
卸 売	6	16	8	▲ 12	▲ 8	▲ 10
小 売	▲ 9	19	13	▲ 18	▲ 11	▲ 11
運 輸	9	9	9	▲ 42	▲ 43	▲ 37
サ ー ビ ス	▲ 2	15	15	▲ 31	▲ 27	▲ 25

資 金 繰 り D I 値

(前年比)

年 月 業 種	全 体			大 企 業			中 小 企 業		
	前 期	今 期	来 期	前 期	今 期	来 期	前 期	今 期	来 期
	実 績	見込み	見通し	実 績	見込み	見通し	実 績	見込み	見通し
	27/1～3	27/4～6	27/7～9	27/1～3	27/4～6	27/7～9	27/1～3	27/4～6	27/7～9
製 造 業	▲ 3	▲ 1	1	5	0	2	▲ 4	▲ 1	0
飲・食料品	0	5	2	17	25	17	▲ 7	▲ 3	▲ 3
繊 維 品	▲ 5	0	5	0	0	0	▲ 5	0	5
木材・木製品	▲ 11	▲ 22	▲ 11	0	0	0	▲ 11	▲ 22	▲ 11
紙・パルプ	▲ 7	7	7	0	0	0	▲ 8	8	8
化 学 品	15	8	8	0	0	0	17	8	8
プラスチック	6	0	9	33	0	0	3	0	10
窯業・土石	▲ 8	0	0	0	0	0	▲ 9	0	0
鉄鋼・非鉄	4	▲ 7	7	0	▲ 20	20	5	▲ 5	5
金属製品	4	11	▲ 2	▲ 25	25	0	7	10	▲ 2
一般機械	0	4	9	▲ 43	▲ 14	0	8	8	10
電気機械	▲ 2	▲ 9	▲ 9	14	▲ 14	▲ 14	▲ 5	▲ 8	▲ 8
輸送用機械	▲ 13	▲ 5	▲ 13	29	0	▲ 14	▲ 21	▲ 6	▲ 12
精密機械	▲ 4	▲ 8	4	14	▲ 14	0	▲ 12	▲ 6	6
そ の 他	▲ 16	▲ 5	▲ 3	0	0	0	▲ 16	▲ 5	▲ 3
非 製 造 業	6	6	3	2	9	9	8	5	0
建 設	11	4	▲ 7	0	▲ 14	14	12	5	▲ 8
卸 売	2	5	3	▲ 11	▲ 7	▲ 7	6	9	6
小 売	▲ 3	7	7	▲ 4	9	6	0	0	10
運 輸	12	8	6	0	19	19	15	5	3
サ ー ビ ス	8	8	7	14	17	16	4	3	2